

6

一人ひとりが

環境について考え

行動するまちづくり

I 環境の現況

本市では、環境教育・環境学習の機会を提供するため、しゅうなん出前トークや社会教育施設である大田原自然の家、動物園、公民館活動等の中で、様々な講座や体験イベントなどを開催しています。

学校においても、教科書等における環境教育だけでなく、地域との連携の中で地域の特色に応じた環境学習が行われています。

また、環境教育・環境学習の基盤整備として、その指導者確保の観点から山口県に登録されている環境アドバイザー等の人材情報を市ホームページで発信しています。

環境配慮行動の推進として、住宅用太陽光発電設備や生ごみ処理器・コンポスト容器等への助成などによる普及促進、市民節電所及び環境美化活動である地域一斉清掃やクリーンネットワーク登録団体等への物品支給等により支援しています。

周南市役所では平成 18 年度に環境マネジメントシステム（EMS）を構築し、平成 19 年度に ISO14001 の認証を取得しました。さらに次のステップとして平成 23 年 12 月に ISO14001 の認証を返上し、平成 24 年度から周南市独自の EMS に切り替えています。

1. 環境アドバイザー等の登録数

山口県は地域で行われる環境に関する学習会、講演会等を利用した環境に対する体験学習、工作教室等に対し、「環境アドバイザー(講演型環境学習指導者)」または「環境パートナー(体験型環境学習指導者)」の派遣制度を設けています。

また、環境省のエコクラブ事業に基づき、こどもエコクラブに対し、運営面及び実践活動について指導及び助言を行う「こどもエコクラブアドバイザー」を派遣しています。

■周南市在住の環境ボランティア（平成 23 年度）

周南市在住の「環境アドバイザー」	2 人
周南市在住の「環境パートナー」	6 人
周南市在住の「こどもエコクラブアドバイザー」	3 人

2. 環境関連の団体数及び人数

(1) こどもエコクラブの団体数及び人数

こどもエコクラブは、環境省へ申請登録すると、こども達が楽しみながら、環境保全活動や学習が行える資料配布等の支援を受けることができる制度です。

平成 23 年度における登録数は 1 団体、33 人です。

■こどもエコクラブの登録数及び人数

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
登録数	8	2	3	3	1
人数	109	84	207	135	33

(2) クリーンネットワークの団体数及び人数

ゴミの散乱がないきれいなまちづくりは、快適な生活環境を守るうえで、非常に重要です。「周南」のイメージを形成する点においても、まちの清潔度は、大きな比重を占めるものです。クリーンネットワーク推進事業は、その実現に向けて、公共施設をボランティアで管理する「里親制度」を導入し、市民の皆さんと市が一体となった環境美化活動を強力に推進するもので、ボランティア団体・グループの活性化を目的とするものです。

道路や公園を「子ども」に見立て、市民の皆さんに親代わりになっていただき、我が子へ注ぐ愛情と同様に、公共施設のお世話をさせていただくものです。市はゴミ袋の支給、収集ごみの回収、清掃美化活動中のケガなどに適用される保険（見舞金）の手続き、清掃用具の支給、ボランティア団体及びグループ名を記した表示板の設置、広報活動を担当し、市民と行政が連携して、清掃美化活動を推進します。

平成 23 年度におけるクリーンネットワークの登録数は、67 団体、2,052 人です。

■クリーンネットワークの登録数及び人数

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
登録数	46	51	62	64	67
人数	1,882	1,825	1,943	1,961	2,052

3. 環境関連イベントの開催

市では、ホテル観賞、農業体験、星空観察、清掃活動、地産地消推進事業、リサイクルなどの各種環境関連のイベントを実施しています。

■環境関連イベント

開催日	名称／内容	関係課
通 年	TOKUYAMA ZOO CLASS	動物園
通 年	大田原自然の家のイベント	大田原自然の家
通 年	豊鹿里パークのイベント	鹿野総合支所 産業土木課
4 月 2～3 日	花とワインフェスティバル	観光政策課
4 月 2 日、 3 日	周南まるごと 2day ウォーク／周南路まるごと横断ウォーク／大津島縦断街道／桜並木と動物園の満喫コース／潮風香る国立公園太華山給島コース	観光政策課
4 月 3 日、9 日、16 日	J R ふれあいウォーク／富田地区の史跡探索／瀬戸内海国立公園馬島散策と人間魚雷回天基地を訪ねて／大津島縦断ウォークと人間魚雷回天基地を訪ねて	観光政策課
4 月 9 日、 11 月 19 日	高瀬湖クリーンウォーク	新南陽総合支所 産業土木課
4 月 9 日、16 日、5 月 14 日、 6 月 11 日、7 月 2 日、30 日、 8 月 20 日、10 月 29 日	親子で野菜作りにチャレンジ／苗植え、草引き、水やり、収穫を親子で体験	熊毛総合支所 健康福祉課
4 月 11 日、 10 月 30 日	西緑地公園樹木観察会／西緑地公園の樹木見本林や万葉の森での観察会	公園花とみどり課

《6 一人ひとりが環境について考え行動するまちづくり》

開催日	名称／内容	関係課
5月7日	清流錦川一斉清掃大作戦／河川や河川沿いの道路のごみ拾い、分別など	河川港湾課
5月15日、10月30日	西緑地公園樹木観察会／西緑地公園の樹木見本林や万葉の森での観察会	公園花とみどり課
6月～10月全13回	星空観望会／月・金星・火星・木星・土星・天王星・天の川・季節の星座などの観察	鹿野公民館
6月	水道週間「水の教室」／飲み水ができるまでの工程と水循環の輪の中に私たちの生活が深く関わっていることを学習	上下水道局
6月4日	上下水道局バスツアー／水源の探索や浄水場、下水処理施設の見学	上下水道局
6月4日	トワイライトフェスティバル／ホタルの観賞、ホタルかご作りなど	和田公民館
6月10日～11日	ホタル観賞のタベ／ホタルロードの散策、バザーなど	大道理公民館
6月10日～12日	星空観察会	鹿野公民館
6月11日	ほたるのタベコンサート／ホタルの観賞、各種団体の生演奏など	鹿野総合支所産業土木課
6月11日	長穂ほたる祭り／ホタルのくす球割り、バザーなど	長穂公民館
6月18日	大潮ほたる祭り／ホタル観賞、バザーなど	鹿野総合支所産業土木課
7月～3月(全6回)	未来を育む魂仲村塾／食の文化ときのこ・梨の自然(動物、植物、昆虫)との共存と成り立ちを学ぶ体験学習 ※各回の詳細は政策企画課のHP 平成23年度「ひと・輝きプロジェクト公募事業」	企画課
7月10日	水と緑の一斉大奉仕作業／須々万ふれあいの森と須々万川周辺の草刈りとごみ拾い	須々万地区(須々万地区まちづくり推進協議会・須々万地区自治会連合会)
7月28日	森と湖に親しむ集い／水辺の教室や魚の放流など	新南陽総合支所産業土木課
7月30日	夏の交流事業／下松こどもエコクラブ参加(水生生物の観察、大潮クイズ等)	鹿野・大潮地区(大潮の里をまもる会等)
8月2日	水辺の教室／水中の生きものについての学習・採取、やまめのつかみ取りなど	熊毛公民館 熊毛総合支所 市民生活課
8月17日	ペガサス・エコフェスタ in 環境館／風力カー教室、LED教室、木工教室、電気自動車・パッカー車展示、エコ商品展示販売、昆虫展、リユースコーナーなど	リサイクル推進課
10月1日	ツルのねぐら整備ボランティア／ナベヅルのねぐらと餌場の整備	鶴いこいの里交流センター
10月10日	永源山公園ゆめ風車まつり	公園花とみどり課
10月16日	第2回鹿野を感じて！チキチキウォーキング!!～鹿野台地の水源を訪ねて～	都市政策課
10月23日	周南こどもゆめまつり in くまげ	熊毛総合支所・地域政策課

《6 一人ひとりが環境について考え行動するまちづくり》

開催日	名称／内容	関係課
10月26日	永源山公園「ゆめ風車」チューリップ満開作戦／チューリップの球根を植えてもらうイベント	公園花とみどり課
10月29日 11月19日	まちと森と水の交流会/水源の森づくり活動（広葉樹林の整備）森のふれあい体験（市有林ふれあいの森）	農林課
11月12日～ 13日	ルーラル315・376 フェスタ/沿線の朝市や催し物を結ぶ地域イベントで市内の会場で農山村漁村の女性たちが中心となって朝市やイベント、体験コーナーを開催	農林課
11月19日～ 20日	生きものの人・共生の里を考えるシンポジウム／大型鳥類保護を行う4市の子どもたちを中心に国内および韓国の子どもとの湿地交流、保護活動の発表	文化スポーツ課
11月26日	高瀬実りの秋のイベント／地域に多くある竹を活用した企画（ポンポラ飯づくり・my 箸づくり等）	和田・高瀬地区 （高瀬の里保存会等）
11月27日	くまげツルの里ウォーク大会	教育委員会・熊毛出張所
12月4日	親子で鹿野まるまる体験ツアー	農林課
12月4日	大津島ポテト健康マラソン	文化スポーツ課

出典：広報「しゅうなん」他、環境政策課調べ



4. 周南市環境マネジメントシステム

【経緯】

周南市では、環境に配慮したまちづくりを推進するために、平成18年度から環境マネジメントシステム（EMS）に取り組み、平成24年度から周南市独自のEMSを運用開始しました。

平成18年7月	キックオフ宣言 周南市EMSの構築
平成19年4月	周南市EMSの運用開始
5月	環境方針の改正
8月	環境内部監査 事前審査
10月	マネジメントレビュー 登録審査
12月	ISO14001 認証取得
平成22年12月	ISO14001 認証更新
平成23年12月	ISO14001 認証返上
平成24年4月	周南市独自のEMS運用開始

【周南市独自のEMS見直しの目的】

◆これまでのシステムを基本としながらも、ISO14001の規定にとらわれず、市の事務事業における環境への負荷を低減するための行動をより効果的なものとするためのシステムとします。

◆システム規程や運営マニュアルなどを簡略化とともに、業務量の減量を図ります。

【周南市環境方針】

環境方針とは、環境問題にどのように取り組んでいくかについて、市長の理念・方針を定めたものです。EMSの環境目標設定や実際の活動は、環境方針に基づいて行います。

環境方針は、職員はもとより、市民や事業者のみなさんにも広く知っていただくため、次に、「周南市環境方針」の全文を掲載します。

周南市環境方針

1 基本理念

周南市は、北に中国山地から連なる緑の田園地帯、南に瀬戸内の青い海を有する自然豊かなまちです。市内の八代地区では、本州唯一のナベヅルの渡来地として、古くから鶴の保護活動が続けられており、自然保護の先駆的な歴史も持っています。

また、臨海部には、全国有数の石油化学コンビナートを中心とした工業地帯が広がり、本市の産業経済を支えるとともに、技術開発等により、環境保全・環境への負荷の低減に努めてきました。

こうした地理的・歴史的背景から、「周南市環境基本計画」では、本市の目指す環境像を「豊かな自然をはぐくみ 未来へはばたくまち 周南 ～自然の恩恵を将来の世代とわかちあうために～」とし、市民、事業者と連携・協力しながら、豊かな自然と産業の振興が両立した「ふるさと周南」を、次の世代に受け継いでまいります。

2 基本方針

(1) 地球温暖化防止対策への取組

「周南市役所エコ・オフィス実践プラン」などに基づいて、省エネルギー、ごみの減量化・再資源化などを推進し、市の業務により発生する温室効果ガスの削減に努めます。

(2) 法令等の遵守

環境法令や環境に関する協定等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

(3) 危機管理の徹底

事故等による重大な環境汚染を防止するため、事故対応マニュアルを作成し危機管理を徹底します。

(4) 業務の継続的な見直し

環境負荷の低減を図るため、環境マネジメントシステムを用いて、業務の継続的な見直しを行います。

(5) 職員の意識向上

市職員を対象とした研修等を実施し、環境に関する意識の向上と実行力を高めます。

平成23年6月20日

周南市長 木村 健一郎

Ⅱ 基本施策の実施状況

1 環境教育・環境学習の推進

目標：環境教育・環境学習の基盤整備を進め、あらゆる場における学習機会の拡充を推進します。

(1) 環境教育・環境学習の拡充

① しゅうなん出前トーク

市民の市政に対する理解を深めていただくため、市職員が直接、市民の皆様の所へお伺いし、市の施策や事業について分かりやすく説明するとともに、意見交換を行うものです。平成23年度は環境関連のテーマで39件1,273人が受講されました。

■ しゅうなん出前トーク（[分野]環境・水道中の環境関連テーマ）実施状況

	講座名	件数	人数(人)
1	ごみの分け方・出し方	29	926
2	家庭でできるごみを減らす方法	3	64
3	周南エコすごろくゲーム	3	79
4	周南市の環境について	1	37
5	快適な水環境を守る「下水道」②	2	161
6	蛇口の向こうの話	1	6
	計	39	1,273

② 周南市エコすごろく（改訂版）

周南市エコすごろく（改訂版）を平成19年度に作成しました。

小学生を中心に大人でもすごろくを楽しみながら、地球温暖化防止の取組方法をわかりやすく学ぶことができるすごろくになりました。

このすごろくを活用し、「しゅうなん出前トーク」を実施しています。



【周南市エコすごろくゲーム】

◆ 「周南市エコすごろく」のHPアドレス

http://www.city.shunan.lg.jp/data/open/cnt/3/8396/1/ecosugoroku2_1.pdf

③ 周南市版フィフティ・フィフティ

環境教育の一環として学校が省エネルギーに取り組み、削減した光熱水費の2分の1以内に相当する金額を消耗品費予算として学校へ還元しています。

平成23年は徳山小学校、岐陽中学校が取り組みました。

■周南市版フィフティ・フィフティ実績

(平成23年9月～12月)

	前年同月比 電気削減量 (kWh)	前年同月比 水道削減量 (m ³)	前年同月比 下水道削減 量(m ³)	削減額 (円)	還元額 (円)
徳山小学校	902	△175	△175	△159,081	0
岐陽中学校	△1,960	△210	△210	△200,953	0

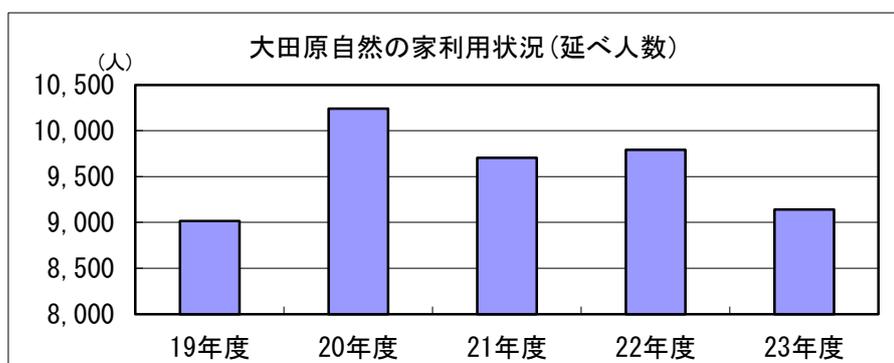
④大田原自然の家

大田原自然の家は、青少年が大田原の自然に親しみながら、集団宿泊生活等を通じて、情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練する中で、青少年の健全育成を図る社会教育施設です。素朴な田舎体験や自然とのふれあいを求める皆さんには最適です。

子供から家族、一般、指導者を対象に様々な事業を実施しており、平成23年度は262団体、延べ9,141人の参加がありました。

■大田原自然の家の利用状況

年度	団体数	実人数	延べ人数
平成19年度	212 団体	5,473 人	9,017 人
平成20年度	278 団体	6,483 人	10,243 人
平成21年度	286 団体	6,252 人	9,704 人
平成22年度	255 団体	6,088 人	9,791 人
平成23年度	262 団体	6,155 人	9,141 人



⑤ツルの里案内人

特定非営利活動法人ナベヅル環境保護協会は、地域住民を中心にツルの里案内人（ボランティアガイド）を設け、ツルの見学者に対し、野鶴監視所や敷地内でツルの生態解説などを行っています。平成23年度は11月から3月の間、延べ48日間活動されました。

⑥樹木観察会

西緑地の樹木見本林や万葉の森を活用し、多くの市民が自然とふれあい、環境について学習することを目的に、樹木観察会を開催しました。5月・10月の年2回開催し、延べ41人の市民の参加がありました。

⑦上下水道局バスツアー

平成23年6月4日、「上下水道局バスツアー『あなたの知らない蛇口の向こうの世界』」を開催し、39人の参加がありました。

蛇口から出てくる水がどのような行程で家庭まで届けられるのか市の水源となる源流（小河内川）を訪ね、環境パートナーの指導により水源林の役割や保全の大切さを学び、浄水処理、下水処理の工程を見学しました。



【小河内川】

⑧水の教室

6月の水道週間を中心に、小学4年生の児童と保護者を対象とした環境学習事業で、飲み水ができるまでと使用後の下水処理の工程を通じて地球規模で行われている水循環の輪の中に私たちの生活が深く関わっていることを学習し、水を大切に使うこと、水を汚さないことが健全な水環境の継続につながることを啓発しました。

平成23年度は8校、450人の参加がありました。



【水の教室】

⑨ペガサス・エコフェスタ in 環境館

平成23年8月17日、リサイクルプラザ「ペガサス」の中にある環境館において、「風力カー教室」や「LED教室」、「水力発電工作教室」、「廃材を利用した木工教室」をはじめ、電気自動車・パッカー車展示、エコ商品展示即売、昆虫展、粗大ごみの再生利用としてリユースコーナーなどを実施し、280の方が来館されました。

⑩公民館等での活動

◆ごみと資源を考えるリサイクルプラザ「ペガサス」見学会

(須々万公民館・須々万婦人会)

と き	平成 23 年 7 月 5 日 (水)
と ころ	リサイクルプラザ「ペガサス」
参加者	18 名
内 容	DVD鑑賞、施設見学、展示見学

◆子どもエネルギー環境教室 (須々万公民館、中国地域エネルギーフォーラム)

と き	平成 23 年 8 月 29 日 (月)
と ころ	須々万公民館
参加者	22 名
内 容	DVD [46 億年の贈り物] 鑑賞。手作り電動ミニカー製作。製作ミニカーの競争。手回し発電機や太陽電池への接続。うちわで風力発電。手回し発電機に接続させて豆電球の数や白熱電球、蛍光灯、LED など電球の種類を変えて負荷の違いを体験。

◆炭火コンロづくり教室 (須々万公民館、里山共生ネットワーク)

と き	平成 23 年 11 月 29 日 (火)
と ころ	須々万公民館
参加者	8 名
内 容	炭の特徴説明。炭火コンロの製作。コンロの利用方法、炭の有効利用、網の使い方などの話。炭火コンロを各家庭に持ち帰り、炭の利用による省エネの実施。

◆プルタブ回収事業 (須々万公民館、須々万地区まちづくり推進協議会)

と き	通年
と ころ	須々万公民館
参加者	須々万地区住民
内 容	プルタブを集めて車いすを購入し、特別養護老人ホーム「友愛園」に寄贈。

2 環境配慮行動の推進

目標：各主体の自主的かつ積極的な環境配慮行動の実践をめざします。

(1) 環境に配慮した行動の支援

① みどりのカーテン事業

みどりのカーテン設置講習会の開催や市民、事業者等が設置したみどりのカーテンの写真等を市ホームページで紹介しています。

詳しくはP47をご覧ください。

② エコチャレンジ～市民節電所事業

夏期の電力使用量を前年度と比較して、その削減割合に応じて活動支援金等を支給する事業です。

詳しくはP47～48をご覧ください。

③ 生ごみ処理器・コンポスト容器への助成

生ごみ処理器・コンポスト容器の購入者に対し、購入費の助成を行うものです。

詳しくはP56をご覧ください。

(2) 環境保全団体の支援

① 資源物団体回収報奨金

資源物の回収をした団体に対し、報奨金を交付する制度です。

詳しくはP57をご覧ください。

② クリーンネットワーク

道路や公園などを年6回以上清掃される団体へ支援する制度です。

詳しくはP63をご覧ください。

③ 公園愛護会

公園が市民の憩いの場、また楽しい遊び場となるよう、清掃や児童の見守りを行う団体を支援する制度です。

(3) 環境に配慮した事業活動の推進

① 環境に配慮した事業（イベント）の開催

普及啓発の場として有効なイベントでのごみの減量化や環境美化など、環境への配慮のための指針を示し、より環境負荷低減活動を推進するため、平成17年8月に「イベントを環境配慮するためのガイドライン」を作成しました。

平成23年度は次の事業が「環境に配慮したイベント」として実施されました。

《6 一人ひとりが環境について考え行動するまちづくり》

◆周南こどもゆめまつり in くまげ

- 開催日** 平成 23 年 10 月 23 日 (日) **開催場所** ゆめプラザ熊毛
- 参加者** 約 5,000 人
- 内 容**
- ◇空き缶で作るくまのPoo (8m×8m) のモニュメント
 - ◇空き缶プレスカーの実施 ◇エコ風船 ◇エコ遊びコーナー
 - ◇ミニ動物園 ◇キッズフリーマーケット ◇エコすごろく
 - ◇ネイチャーゲーム

参加者に次の環境配慮を呼びかけました

- ・空き缶持参の呼びかけ⇒空き缶モニュメントの作成 (空き缶はプレスして、リサイクルしました)
- ・公共交通機関での来場の呼びかけ



【くまのPoo モニュメント】



【エコ風船】

②周南市EMSの取り組み

◆環境目的・目標及び実施計画に関する取組状況

周南市EMSでは、環境目標及び環境実施計画を設定し、評価しています。

◆環境内部監査

平成 23 年度の内部監査は、EMS の規格要求事項等の適合確認を監査方針とし、環境負荷の大きい施設と無作為に抽出した計 62 サイトを対象に実施しました。

結果は、是正事項 10 件、改善事項 48 件、優れた取組み 86 件でした。

◆周南市EMS優秀活動賞

内部監査で、優れた取組み等、他の模範となる取組みを検出し、「周南市EMS優秀活動賞」として表彰しています。平成 23 年度は次の 2 件を表彰しました。

■周南市EMS優秀活動賞 表彰状況

所 属 課	内 容
中須支所・公民館	自家採取のアサガオの種による緑のカーテン普及啓発
学校給食課	学校給食における地産地消の取組と食品残渣のリサイクル

本市EMSは、環境政策課ホームページで公表しています。

※「周南市EMS」のHPアドレス

http://www.city.shunan.lg.jp/section/kankyo/environment/environmental_Management_Sys/EMStop.html

3 環境美化活動の推進

目標: 地域の環境美化活動を推進し、潤いと安らぎのある地域環境の創出を目指します。

(1) 環境美化意識の浸透

① 路上喫煙、動物へのえさやりの禁止

本市では、「周南市空き缶等のポイ捨て禁止条例」を改正し、「周南市空き缶等のポイ捨てその他の迷惑行為禁止条例」として平成23年7月に施行しました。

空き缶等のポイ捨て禁止、飼い犬のふん害防止等に加え指定区域内での路上喫煙、自ら所有・占有しない動物へのえさやり、落書き等を禁止しています。

さらに、罰則の厳格化を図り、空き缶等のポイ捨て、指定区域内での路上喫煙の禁止行為の違反者には過料処分やその他の違反行為についても氏名公表等を行います。



【指定区域内の喫煙場所】

(2) 環境美化活動の支援

① クリーンネットワークの活動の支援

クリーンネットワークの活動支援として、㊦ゴミ袋、清掃に必要な用具類の支給
㊧ボランティア活動保険の加入 ㊨里親名を記した表示板の設置 ㊩ゴミの回収
㊪里親交流会の開催を行いました。

詳しくは、P63をご覧ください

② 花いっぱい運動の推進

◆ 山口国体花いっぱい運動

平成23年度10月に開催された山口国体のおもてなし事業として、ボランティアの方の手によりマリーゴールド、サルビア、ブルーサルビアの苗を競技場や練習会場、会場周辺の道路、駅、商店街などに、合計89,200本植えました。

栽培用の土は、公園などで剪定した枝などをチップ化したたい肥や豚糞たい肥を活用し、プランターは廃材を利用して作りました。



【ちよるるシンボル花壇】